

ベトサダニュース

代表より お礼の言葉

秋は、あしばやに去り凍る空気で街は、震えています。カレンダーは最後の一枚ですが、今年も年末年始の9連休には、福祉事務所や警察へのシエルター対応で、ベトサダに休みはありません。皆様には、日頃のご支援を本当にありがたく頂戴しております。ありがとうございます。

面談室で聞ける若者、です。日本の社会構造を嫌っていても力なく、しかし正論を語って、中央に走って行って代弁して叫んであげたい気持ちになります。

また、ベトサダで、働ける対応が可能な若者以外に、生活保護を受給して、一時的に生活基盤を福祉行政に頼るケースの人もいます。

以前から、路上の生活の健康への悪影響を伝えていまいかなりの人数で、がんの発症や、死に至る病気でアツという間に亡くなる方もいます。

脱・路上の**決断**に寄り添える活動をこれからも続けていきます。いま、皆様のご援助を一つひとつ思い浮かべています。感謝申し上げます。

代表 眞鍋



伊東則彦先生 講演会

十二月二日(火曜日)、北二十三条西五丁目Dioビル四階にて、道立根室・中標津保健所長の医師、伊東則彦先生の講演会が行われました。

今回は『**高血圧について**』様々な観点からのお話を伺うことが出来ました。高血圧は、よく耳にする言葉ですが、漠然とした知識しかありませんでした。先生のこの度の講演会で、具体的な数値やリスクなど、とても**解りやすいお話の内容**でした。今後、生活習慣や食事等、気をつけなければならぬことをあらためて勉強させていただきます。



入荘者の声

「おはよう」おやすみなさい、「ただいま」おかえりなさい。幼い頃には当たり前だったやとりが、ここに来る前の十数年間忘れられるような生活をしていました。

最初、相談に来る前もずいぶん悩ましました。自分の甘さから、路上生活を送るようになった事も自覚してました。そんな人間が助けを求めて良いものか、拒否されても当然の自分でしたが、**空腹**

NPO法人
自立支援事業所ベトサダ
〒001-0021
札幌市北区北21条西2丁目1番3号
TEL 011-716-5130
FAX 011-708-7117
http://www.npo-bethesda.com
mail: office@npo-bethesda.com

と寒さから、逃れることが出来ず、相談をしてしまいました。思い切って連絡をしたら、すぐにベトサダから返事をもらいました。

面談をすると言われ、とても緊張しましたが、口下手な自分の言葉を時間をかけて一生懸命聞いてくれました。

今、ベトサダから毎朝仕事に行っています。ご飯を三食、お風呂も毎日、そして善意ある方々から届いた、お菓子やみかんも食べました。うまく言えませんが、**まだ会ったことがない沢山の友達に、心から感謝しています。**その応援を無にしないよう、きちんと自立出来るように、これからも頑張ります。



より良い支援を行えるよう、全員、真剣に勉強中...



十一月の中旬、三カ月の期間満了を以って、一人の入荘者がベトサダを『卒業』して行きました。彼は関西の古都から札幌に来て、数か月間豊平川の橋の下で生活をしていました。

そんな人生に疲れ果て、もはや犯罪に手を染めるしかない、という一歩手前の段階で、ベトサダに相談・入荘を希望して来ました。

過酷な路上生活を送って来た彼ですが、数日間、体と心を休めた後、他の入荘者達と同様に日払いの仕事に就き、久しぶりの労働に汗を流す日々が続きました。仕事ぶりも真面目だったのです。レギュラーで勤務する事ができ、また生活態度も良好、貯金も順調でした。

「これがゴールじゃないからな。これがスタートだぞ！」彼ならきっと、私の言葉を理解してくれるはず。関西の人に彼にとって、初めての札幌の冬が訪れました。副施設長より『**風邪等引かぬよう、頑張れよ!**』そう願ってやみません。



夜明け間もない朝回り。今回はスタッフの他に、ボランティアの方とNHKの取材班も一緒に行きました。

施設長より

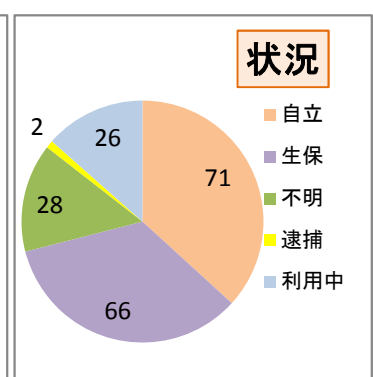
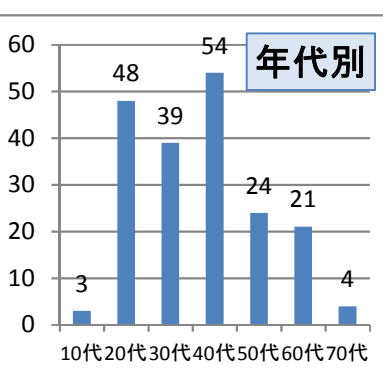
伴走型支援士一級講座を受講しました。十二月四日から七日まで、千葉市川市で、朝九時より夕方六時三十分まで授業を受けてきました。一級講座は二回目、第一回は七十名受講し三十名の合格者が有りました。今回受講した人は二十名で、合格は来年二月の発表になります。

伴走型二級講座は三年前から始まり、年二回開催されています。一級講座は今年から始まり、年一回開催になる予定です。今年二月に第一回が開催されたので二回目です。一級講座は二級講座を受講し、試験を合格した人が受ける講座です。二級講座同様、最終日に試験が有り、合格すれば一級の認定がもらえます。

授業は一日七コマで、一限七十五分の授業になり、内容としては二級講座と大差は無く、ケーススタディがメインになります。ケースの難易度が上がり、対応事例の支援方法を考え、アセスメントシート・ニーズの整理・パーソナ

ルプランシート等の帳票類及び、データベースの作成、ニーズの合わせた連携先の確保、支援の囲い込みを行い、当事者に寄り添い、より広い包括的伴走型支援を実行することを旨としています。

来年四月からホームレス支援法から、生活困窮者支援法に変わり、生活困窮者を個々の支援ではなく、官民合わせて地域と密着した支援をしていく為に、必要不可欠な事項になります。そして、新たな法律になり、全国共通の地域密着型支援になります。それに伴い全国統一のアセスメントシート他、帳票類になります。



年代別	状況
10代... 3名	自立... 71名
20代... 48名	生保... 66名
30代... 39名	不明... 28名
40代... 54名	逮捕... 2名
50代... 24名	利用中... 66名
60代... 21名	
70代... 4名	

一年間 ありがとうございました

日めくりも残り数枚となり、足早に一年の幕を閉じようとしております。今年を振り返ってみますと、広島県での土砂災害、さらに御嶽山の噴火など、他にも多くの命が失われた心痛める出来事がたくさんありました。



この厳しい時代、どなたでも失業する可能性があります。それに加えて病気や家族のケアなど、いくつかの事柄が重なれば、急な生活困難に陥りかねません。命を絶つことを考えるまで追い込まれた人が、この一年間、ベトサダに数多く来ました。

そうした中で、今年一年間、会員のみならずははじめ、多くの方々より、温かいご支援を、当ベトサダへお寄せ頂きました。

たくさんのお米・みかん・野菜・衣類・寝具等の支援を頂きました。更に、クリスマスには、入荘者全員に充分行きわたるチキンやケーキの寄贈のご予約まで頂きました。

スタッフが頑張れるのは、みなさまより頂く**励まし言葉**です。新しい年は、笑顔に包まれた素晴らしい一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。一年間、ありがとうございました。

◆年会費・寄附 送金先◆

【ゆうちょ銀行】
口座番号 02720-1-45798
口座名義 NPO法人 自立支援事業所 ベトサダ

みなさまの 会費・寄附は
自立を目指す若者の
生きる希望となります